



# 令和6年度の重点

学校長 村越 新

本年度、本校の重点課題をお伝えします。

未来を切り拓くために必要な力、未来を生き抜いていくために小学校で高めておく必要がある3つの力を高めていくことが、本年度の重点です。



## 重点1 意欲を高める

～「知識・技能」より「意欲・関心」を重視する～

- 施策① 「何のためにやるのか」「何をめざすのか」を明確にする
- 施策② 子供の「学びたい」「やりたい」を大事にする
- 施策③ 子供の「学ぼう」「やろう」を作り出す

## 重点2 問題意識を高める

～「教える」より「考えさせる」を重視する～

- 施策① 教えるべきことは徹底して教える
- 施策② 問題点、課題、めあてを子供に考えさせる
- 施策③ 最後の最後までやり切らせる（中途半端をなくす）

## 重点3 自己強化力を高める

～「まとめ」より「振り返り」を重視する～

- 施策① 「振り返り」時間を確保し、充実する（次時につなげる）
- 施策② 自己評価、相互評価の場面を設定する
- 施策③ 自身の成長・よさを実感させる（積極的に肯定的な価値づけを行う）

学校生活のほとんどの時間は授業です。日々の授業では、上記3点を意識して授業実践をしています。また、授業以外の場面でもこの力を高めるための支援になるように、子供たちに働きかけていきます。

特に**重点3**については、十分に配慮をしていきたいものです。意欲や問題意識が高い人に限って、自己評価が厳しく、自己肯定感を下げる傾向があります。がんばった時には、より自信をもつ、より自分を好きなる、より自己を強化する力が、これから社会で生きていく上で、大事な力であると考えています。

# 校歌への思い



音楽朝会では、校歌を扱いました。3年生以下は体育館で歌い、4年生以上は各クラスで校歌への思いを話し合いました。今年は50周年。50年間歌われ続けてきた校歌をしっかりと歌ってもらいたいと考えています。

各クラスが話し合っただけで決めた、校歌への思いを紹介します。

- ・みんな元気でがんばる！ いつまでも続く、誇れる曲にしたい。
- ・景色や様子を想像しながら、元気に笑顔で歌う。
- ・扇小のことを考えて明るく、歌詞に想いを込めて歌う。
- ・明るく元気に歌う。扇小へ心を込めて。
- ・上級生から下級生へ、校歌を受け継ぐ。
- ・美しい声、優しい声、きれいな声で、楽しい気持ちで歌う。
- ・歌に込められた意味を考えながら、元気いっぱい歌う。
- ・最後の一年、歩んできた扇小での思い出を振り返りながら歌う。
- ・扇小に誇りを持って、心を込めて、元気に明るく歌う。
- ・張り切って、かっこよく、負けない気持ちで歌う。
- ・「がんばろう」という気持ちで歌う。
- ・みんなで仲良く過ごせるような思いで歌う。
- ・自分の学校を好きになるように歌う。

など

## 質問

学力を構成する3要素の一つ「**学びに向かう力**（主体的に学習する態度、学習意欲）」を、本校では2つの側面で評価しています。1つは**家庭での自主学習**。そしてもう一つが「**質問をする**」というたいへん質の高い活動の様子です。

「質問をする」背景には、「知りたい」という意欲とともに、挙手したり発言したりする勇氣ある態度が必要です。「質問する」ことが、質の高い活動であるというのは、このような理由です。

先日、学校探検で校長室に訪れた一年生に、思い切って聞いてみました。「**質問がある人はいますか？**」と。すると、十人近くの子が手を挙げました。すでに「**学びに向かう力**」は**育ち始めています**。

